
三島市長定例記者会見資料
平成30年12月
月間行事予定



第66回楽寿園菊まつり開催中

日時 平成30年11月22日(木)
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室

三島駅南口東街区再開発事業

市民説明会（2018年秋）開催結果

～都市計画決定に向けて～

今後、事業協力者からの提案をもとに施設計画等を検討するにあたり、市民の皆様からご意見を伺うため、10月5日の三島市民文化会館を皮切りに、市内各地区で市民説明会を開催しました。事業協力協定締結前の8月19日に実施した市民説明会と併せて結果をお知らせします。

ここがポイント！

- 市民説明会で行った、意見や提案を伺うアンケートの結果がまとまりました。
- 頂いたご提案などは、準備組合や事業協力者と相談・協議し、来年2月ごろに結果を報告します。

1 開催実績一覧

		開催日	時間	会場	参加者数
協定締結前		8月19日（日）	19：00～21：15 (終了時刻を45分延長)	三島市民文化会館 小ホール	約430名※
2018 秋	第1回	10月5日（金）	19：00～21：05 (終了時刻を20分延長)	三島市民文化会館 大ホール	約350名
	第2回	10月12日（金）	19：00～20：30	錦田公民館	77名
	第3回	10月17日（水）	19：00～20：30	中郷文化プラザ	66名
	第4回	10月23日（火）	19：00～20：30	北上文化プラザ	77名
2018秋 計 合計					約570名 約1,000名

※8月19日の参加者数は、会場に入りきれずにホワイエで聴講した約80名を含みます。

2 アンケートの結果（詳細は別紙のとおり）

○ 8月19日 アンケート回収数 298名

「再開発に期待することは何か」という質問に対し、
「駅前の利便性の向上」を選択した方が41%と最も多く
集計結果から、三島駅前の立地特性から、利便性の向上や
市のフロントとしての拠点形成、相応しい景観デザイン、
地域経済への波及効果、雇用の場としての期待が伺えました。



10月5日市民説明会の様子

○ 10月5日～23日 アンケート回収数 445名

*各項目、約8割程度の方が、「理解できた」「やや理解できた」とご回答

*「駅前にあると便利または望ましいもの」の項目では、若者、子育て世代、観光客、通勤者、近隣住民などをターゲットと想定した、多種多様な施設・機能の提案が寄せられました。

*「建物と景観」の項目では、富士山眺望や水や緑との調和、歴史などの三島の魅力や、駅前の顔づくりを重視する意見が寄せられました。なお、高層タワー棟について賛否両方の意見がありました。

※全ての意見は、市ホームページで閲覧できます。<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn038077.html>
<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn038297.html>

3 今後の対応

寄せられた意見は整理した上で、事業協力者募集以前から寄せられている提案も含め、三島駅南口東街区市街地再開発準備組合と事業協力者「アスマチ三島共同企業体」に伝え、その取扱いについて相談・協議していきます。検討結果を報告する機会を、来年2月を目途に設定する予定です。

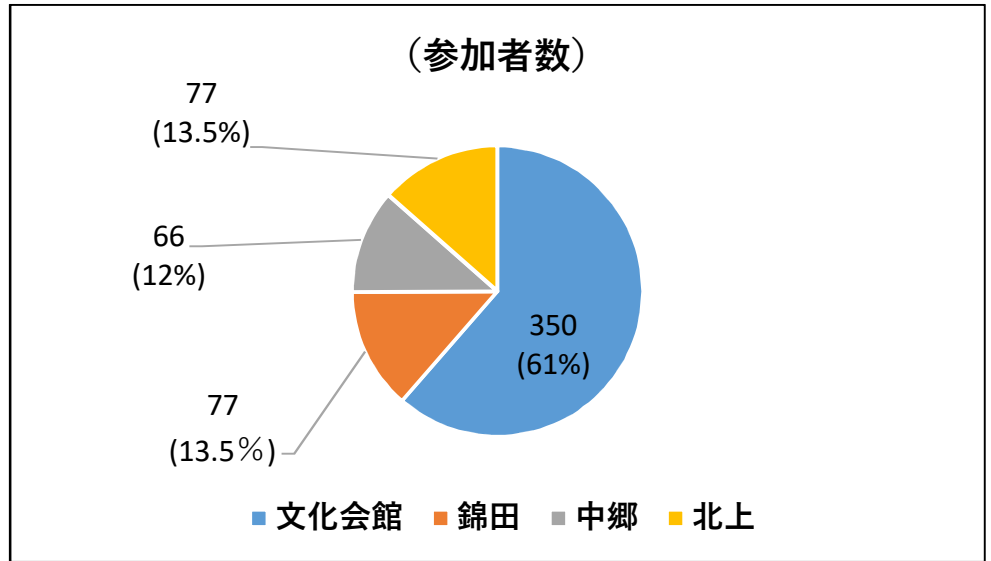
三島駅南口東街区再開発事業に関する市民説明会（10月4回分）

（回答者総数 N = 445）

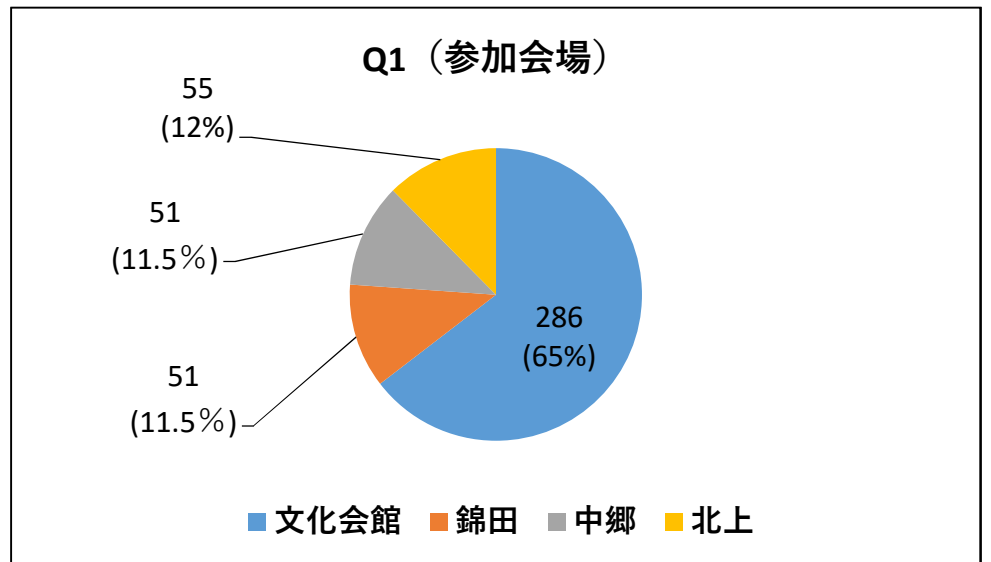
アンケート結果

参加者数		
文化会館	350	61%
錦田	77	13.5%
中郷	66	12%
北上	77	13.5%
合計	570	100%

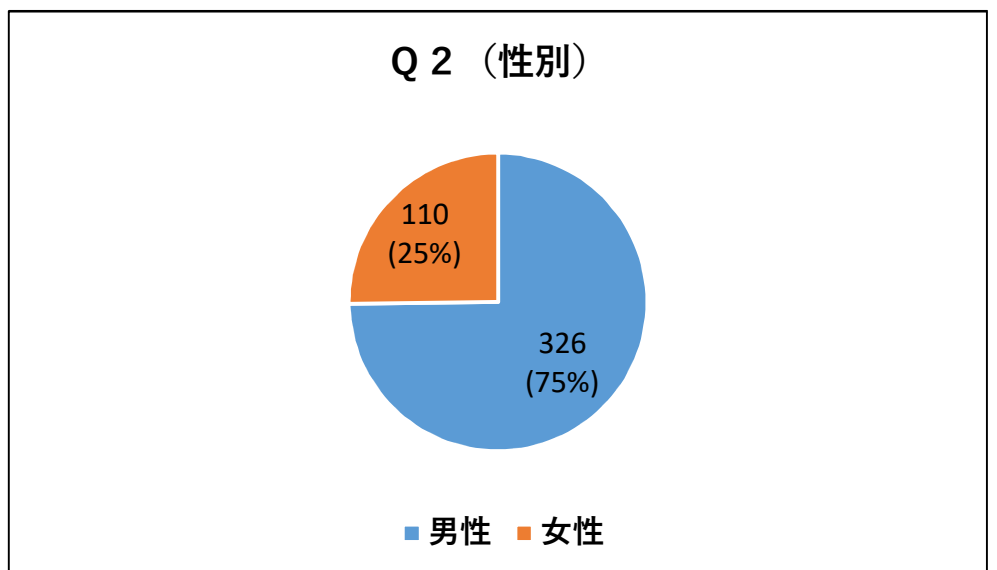
※各会場の参加者数をまとめたものです。



Q1（参加会場）		
文化会館	286	65%
錦田	51	11.5%
中郷	51	11.5%
北上	55	12%
合計	443	100%



Q2（性別）		
男性	326	75%
女性	110	25%
合計	436	100%

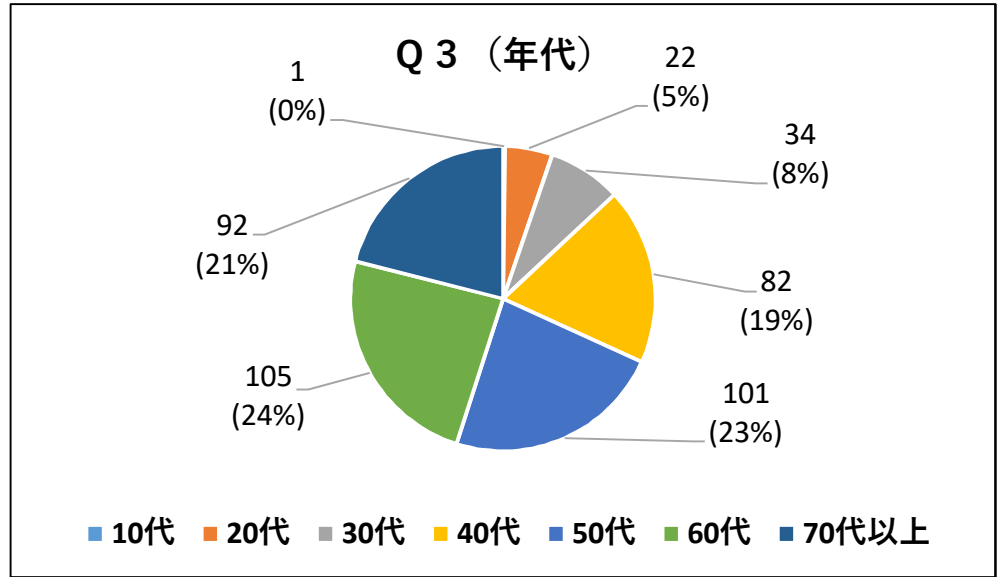


三島駅南口東街区再開発事業に関する市民説明会（10月4回分）

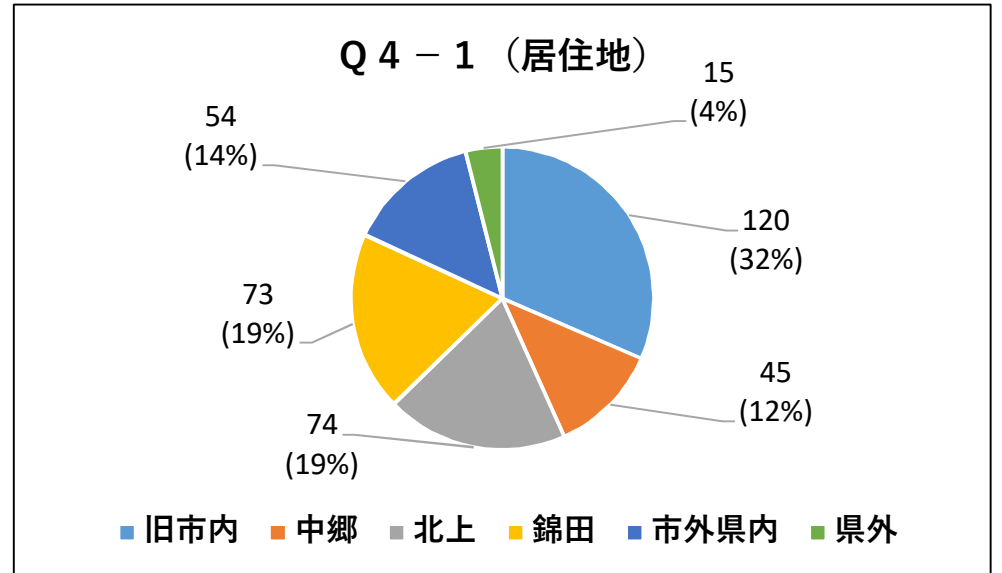
（回答者総数 N = 445）

アンケート結果

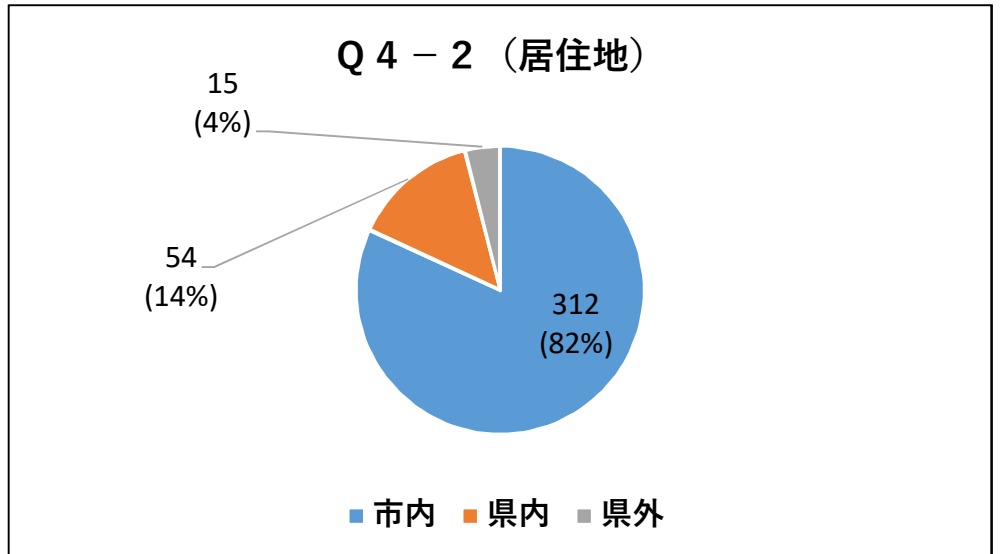
Q 3（年代）		
10代	1	0%
20代	22	5%
30代	34	8%
40代	82	19%
50代	101	23%
60代	105	24%
70代以上	92	21%
合計	437	100%



Q 4 - 1（居住地）		
旧市内	120	32%
中郷	45	12%
北上	74	19%
錦田	73	19%
市外県内	54	14%
県外	15	4%
合計	381	100%



Q 4 - 2（居住地）		
市内	312	82%
県内	54	14%
県外	15	4%
合計	381	100%

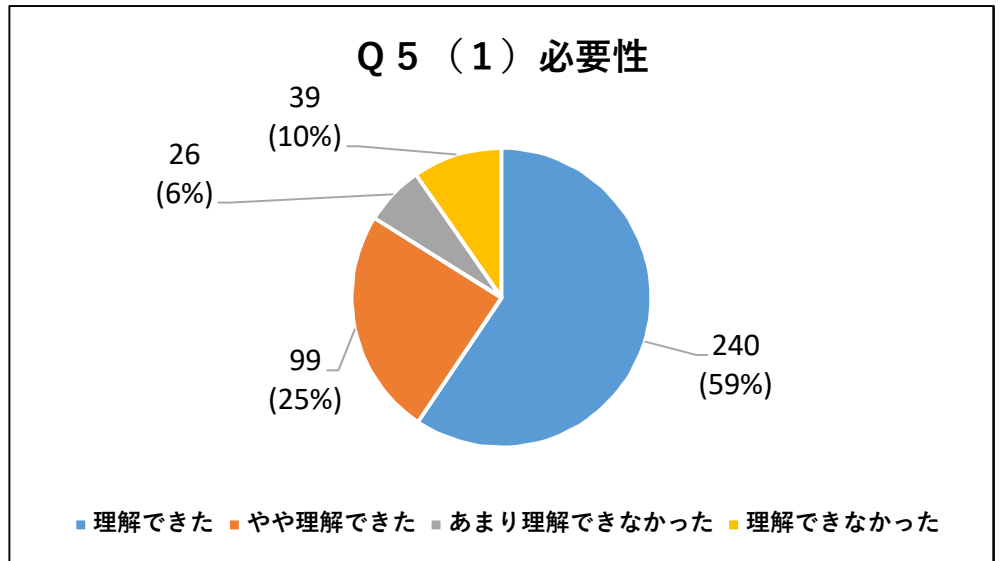


三島駅南口東街区再開発事業に関する市民説明会（10月4回分）

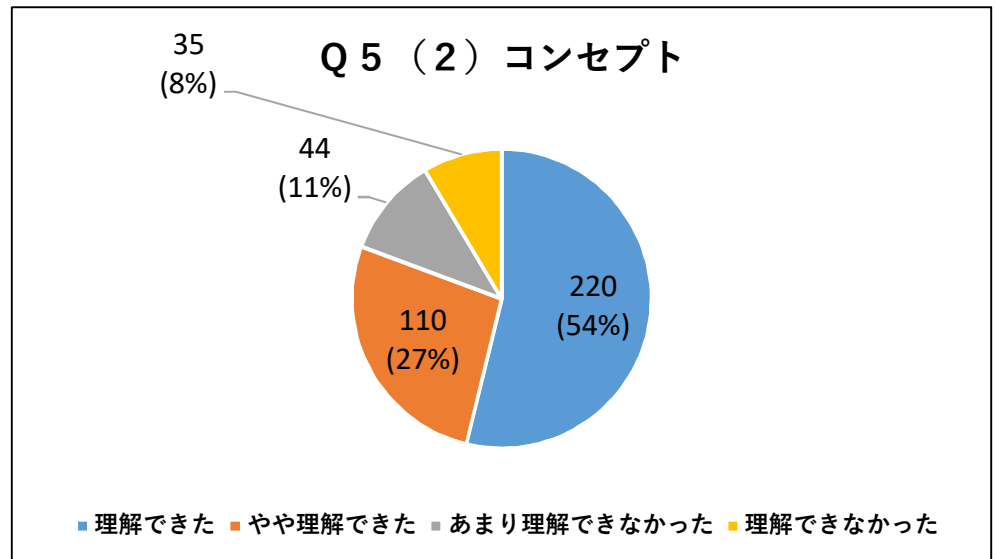
（回答者総数 N = 445）

アンケート結果

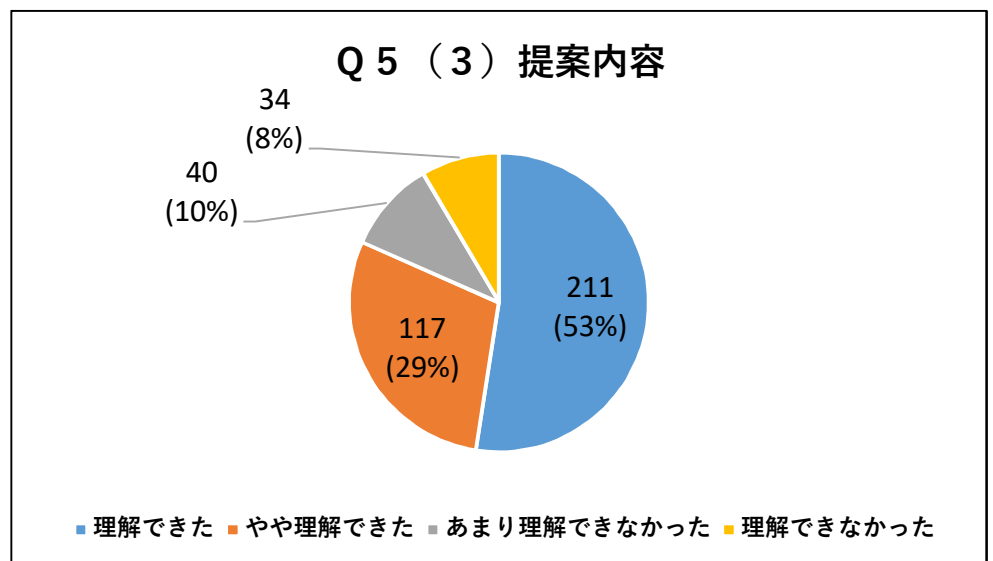
Q 5（1）再開発の必要性		
理解できた	240	59%
やや理解できた	99	25%
あまり理解できなかった	26	6%
理解できなかった	39	10%
合計	404	100%



Q 5（2）開発コンセプト		
理解できた	220	54%
やや理解できた	110	27%
あまり理解できなかった	44	11%
理解できなかった	35	8%
合計	409	100%



Q 5（3）提案内容		
理解できた	211	53%
やや理解できた	117	29%
あまり理解できなかった	40	10%
理解できなかった	34	8%
合計	402	100%

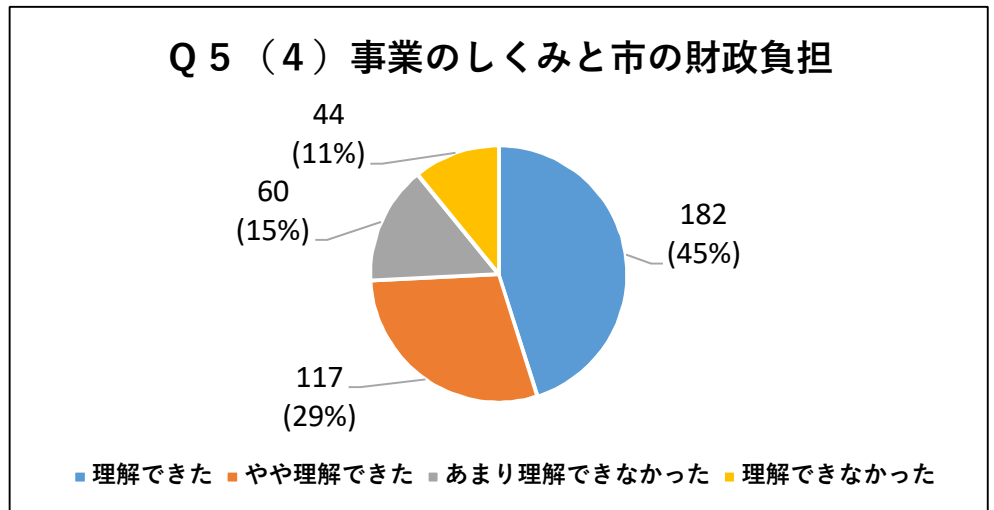


三島駅南口東街区再開発事業に関する市民説明会（10月4回分）

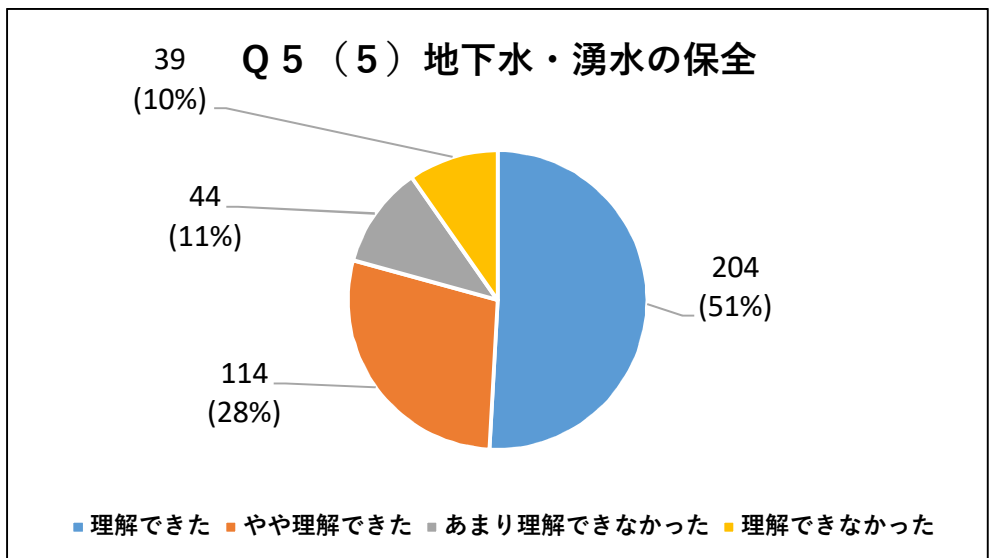
（回答者総数 N = 445）

アンケート結果

Q 5（4）事業のしくみと市の財政負担		
理解できた	182	45%
やや理解できた	117	29%
あまり理解できなかった	60	15%
理解できなかった	44	11%
合計	403	100%



Q 5（5）地下水・湧水の保全		
理解できた	204	51%
やや理解できた	114	28%
あまり理解できなかった	44	11%
理解できなかった	39	10%
合計	401	100%

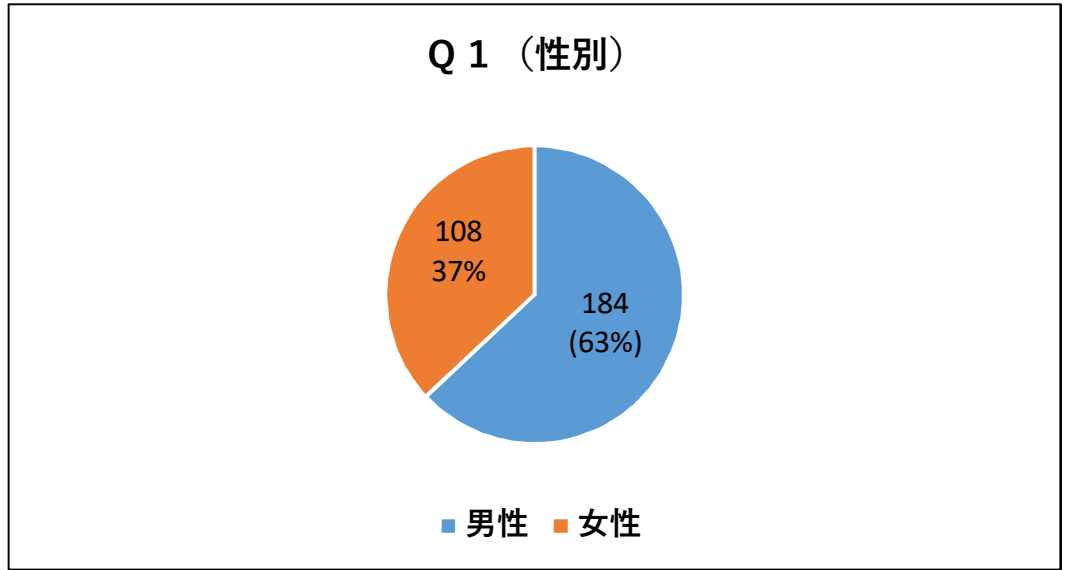


三島駅南口東街区再開発事業に関する市民説明会（8月19日）

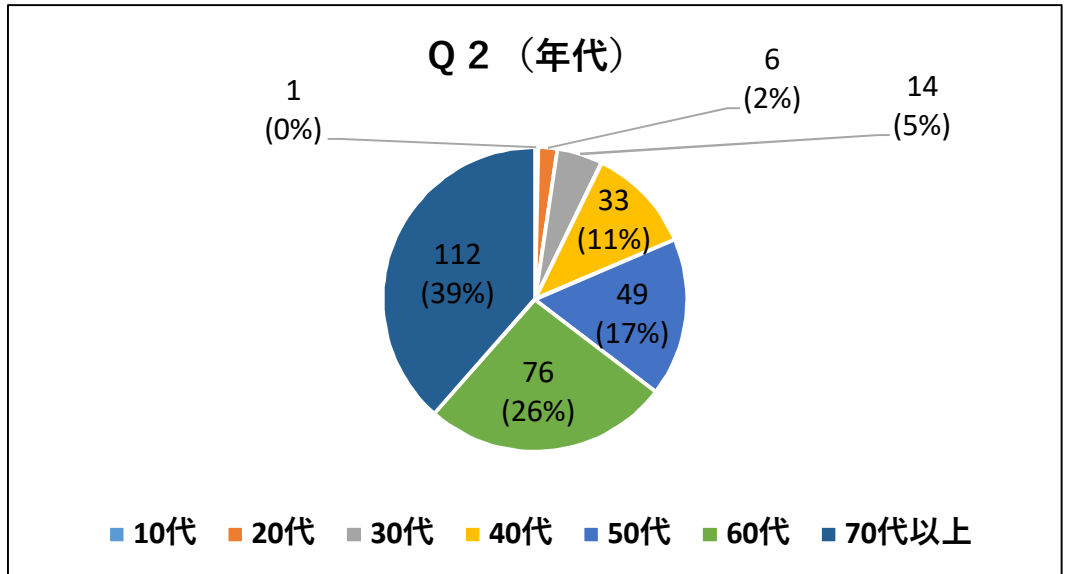
（回答者総数 N = 298）

アンケート結果

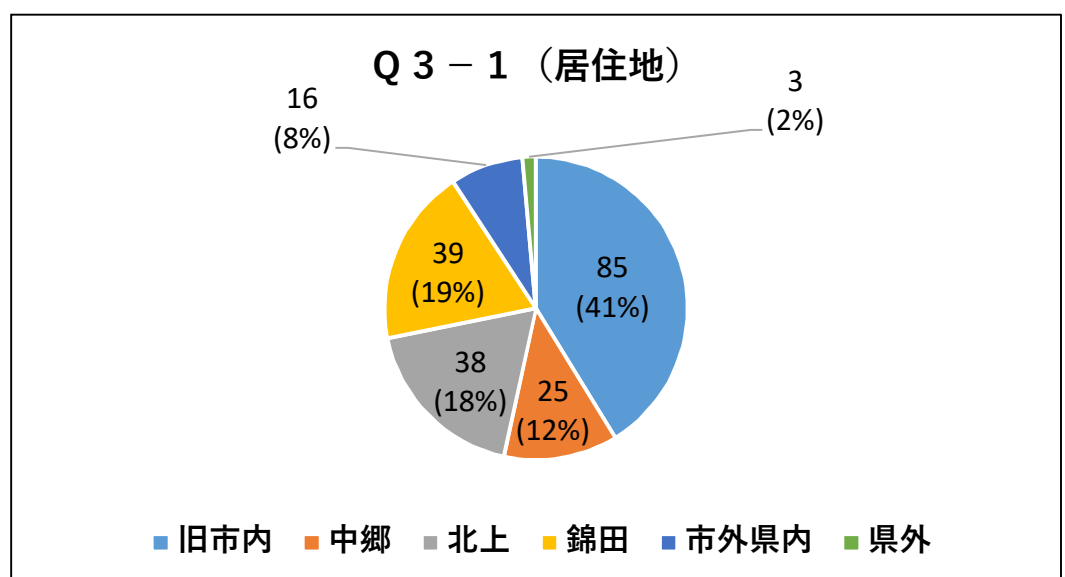
Q 1（性別）	
男性	184
女性	108
合計	292



Q 2（年代）	
10代	1
20代	6
30代	14
40代	33
50代	49
60代	76
70代以上	112
合計	291



Q 3 - 1（居住地）	
旧市内	85
中郷	25
北上	38
錦田	39
市外県内	16
県外	3
合計	206

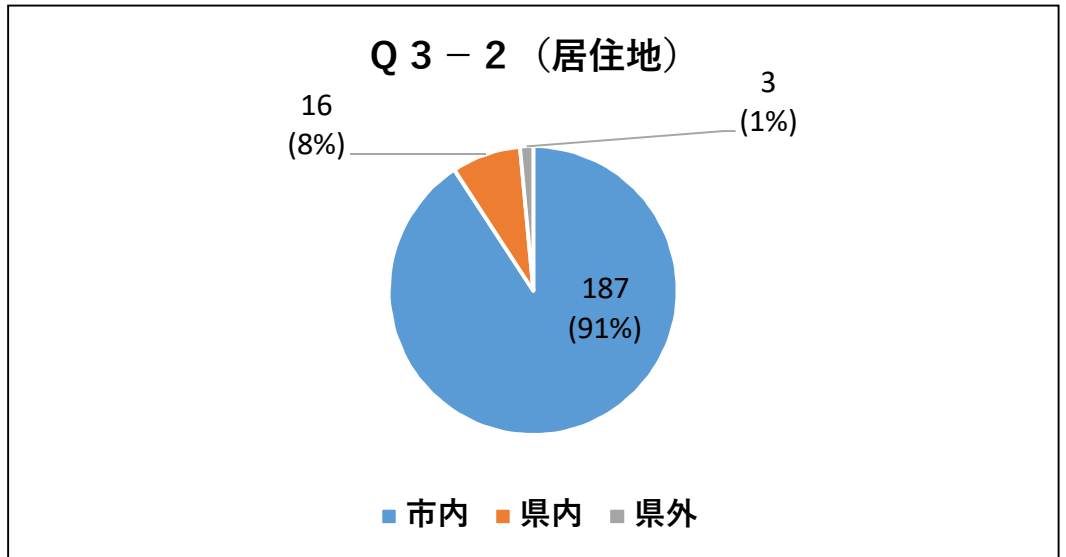


三島駅南口東街区再開発事業に関する市民説明会（8月19日）

（回答者総数 N = 298）

アンケート結果

Q 3 - 2（居住地）	
市内	187
県内	16
県外	3
合計	206

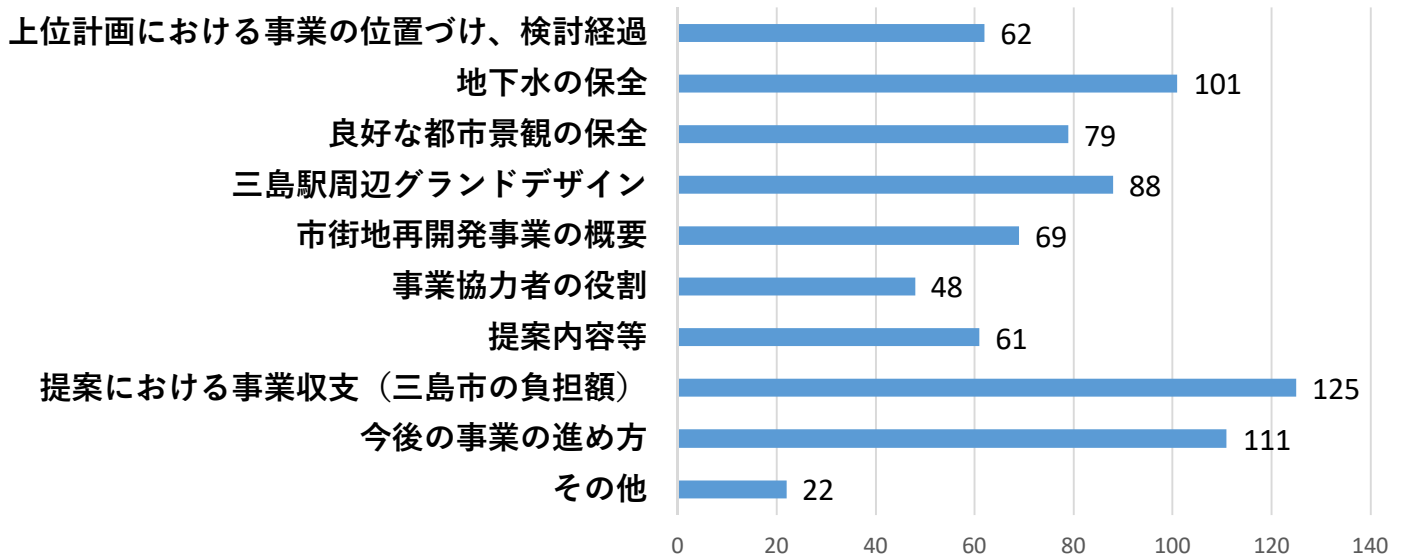


Q 4（より詳しい説明を受けたい内容）複数回答可	
上位計画における事業の位置づけ、検討経過	62
地下水の保全	101
良好な都市景観の保全	79
三島駅周辺グランドデザイン	88
市街地再開発事業の概要	69
事業協力者の役割	48
提案内容等	61
提案における事業収支（三島市の負担額）	125
今後の事業の進め方	111
その他	22

その他意見（抜粋）

- ・ 税金、経済効果について
- ・ 事業の必要性について
- ・ 三島市の立ち位置
- ・ 南北自由通路について
- ・ 楽寿園の再生について
- ・ 市民意見の聴取方法について など

Q 4（より詳しい説明を受けたい内容）



三島駅南口東街区再開発事業に関する市民説明会（8月19日）

（回答者総数 N = 298）

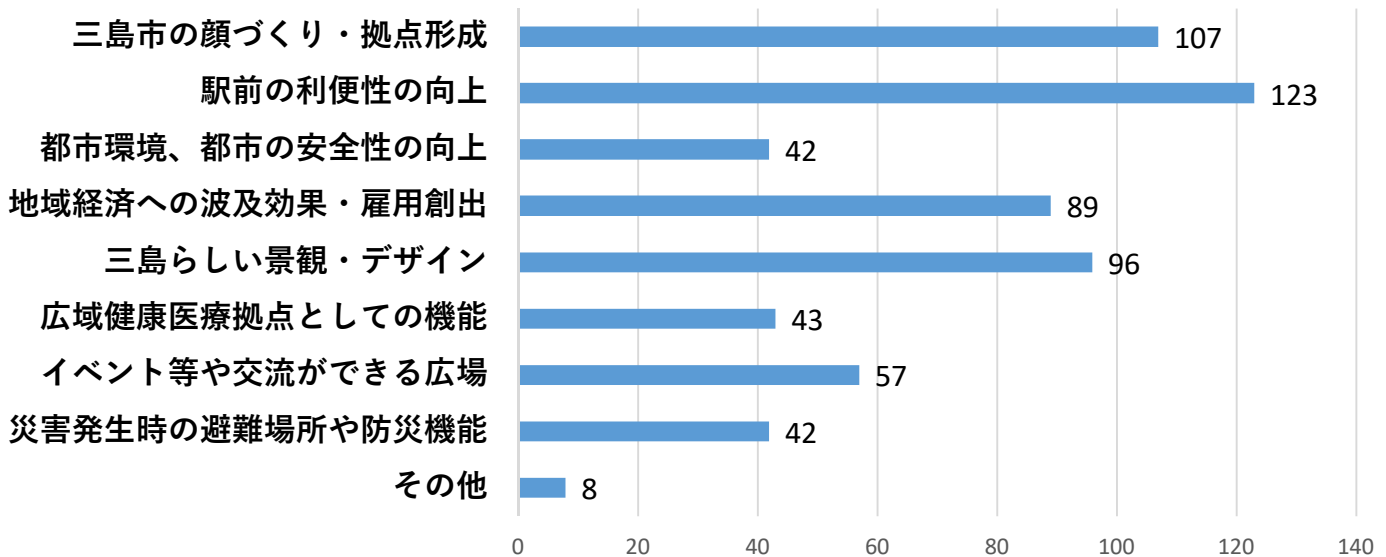
アンケート結果

Q 6（再開発への期待）複数回答可	
三島市の顔づくり・拠点形成	107
駅前の利便性の向上	123
都市環境、都市の安全性の向上	42
地域経済への波及効果・雇用創出	89
三島らしい景観・デザイン	96
広域健康医療拠点としての機能	43
イベント等や交流ができる広場	57
災害発生時の避難場所や防災機能	42
その他	8

その他意見（抜粋）

- ・ 駅から離れているため期待するものはない。
- ・ 南北自由通路について
- ・ これからの子供達が生活していくのに必要な活気のある街造り
- ・ 市民中心の拠点づくり
- ・ にぎわいの創生
- ・ 洗練された都市づくり
- ・ 若者も楽しめるまちづくり など

Q 6（再開発事業への期待）



※ Q 5（説明会の感想）及び Q 7（自由記入欄）は別紙参照。

市民からの意見 抜粋

(8月19日、10月5日・12日・17日・23日 市民説明会アンケートより)



事業協力が提案している計画案のイメージパース

建物と景観

<重視すること>

富士山眺望、水と緑との調和、歴史、色彩、全体的な統一感、新幹線駅前の顔にふさわしい景観、独創性、三島らしさ、若者に魅力的、都会も田舎も感じられる、安全性、環境

<高層タワー棟への意見>

- ・三島にふさわしくない
- ・駅前のシンボル、新たなランドマークとして期待
- ・富士山眺望が損なわれる
- ・街なかの富士山眺望は元々少ない
- ・採算がとれる範囲で可能な限り低層化を希望
- ・板状棟での事業展開を望む
- ・周辺建物とのバランスの考慮をしてほしい
- ・公開空地を生かしたデザインに期待
- ・人の目線からは板状棟よりも圧迫感が少ない
- ・有料でも展望フロアがほしい

<感じられた景観上の工夫>

歩行者デッキの設置によるメゾネット式の店舗、立体駐車場を目立たせない施設配置、分棟タイプの建物

<その他提案>

緑地帯(遊べる、散歩できるビオトープ)、イベント可能な屋外オープンスペース、くつろげる開放的なエリア、古くなっても汚く感じない工夫

賑わいづくり・市街地への回遊性

- ・商業空間と憩いの空間の創出が第一
- ・駅前に一極集中しない街中の魅力を回遊するしくみ
- ・多様な方が多目的に施設を利用、街へ回遊する工夫
- ・情報発信の「装置」や「仕掛け」
- ・ウォーキングガイドの育成
- ・駅前だけでなく郊外にも目を向ける
- ・課題(三島駅南北の交流、周辺交通への配慮・円滑化)

三島駅前にあると便利または望ましいもの

<イメージ>

▶ターゲット層・・・若者、学生、高齢者と子供、子育て世代、ファミリー、通勤者、観光客、買い物難民

▶キーワード・・・集う、交流、楽しむ、優しい、くつろぐ、独自性、集客性、話題性、可変性、バリアフリー

<飲食> カフェ、ファーストフード店、フードコート、レストラン(展望、ファミリー、地元野菜・果物)

<物販> スーパー(高級、ヘルシー、大型、夜間営業)、ドラッグストア、コンビニ(イトイン)、100円均一店、ディスカウントストア、地場産品・みやげ販売店、ファストファッション店、書店、雑貨店、ギフト店、生花店、スポーツ店

<健康・医療> 医療施設(夜間診療、医科・歯科連携、整形外科、小児科、名医)、健診センター、ジム、フィットネス、温浴施設、足湯、室内ウォーキング施設、運動教室、サイクルステーション、ランニングステーション

<子育て> 保育所、一時預かり、病後児保育、幼・保送迎拠点、放課後児童クラブ、子供遊び場施設

<観光> ホテル(有名)、荷物一時預かりサービス、観光案内、待合室、レンタサイクル、溶岩層の観光スポット、三島と周辺市町のアンテナスペースやギャラリー

<サービス・業務> ヘア&メイク&ネイルサロン、DVDレンタル店、金融機関、郵便局、宅急便、映画館、シェアオフィス、コワーキングスペース、若いビジネスマンのコミュニティの場、ゲストハウス、サテライトオフィス

<教育・文化施設> 学習塾、学校、遺伝学研究所のサテライトキャンパス、三島や伊豆の文化・歴史情報提供施設、ITや情報リテラシー体験・学習施設、文化的空間、劇場

<公益施設・その他> 市役所(窓口業務含む)、図書館、公民館、イベントホール、会議場、防災拠点、広場・スペース(交流・憩い、遊び場、朝市等開催)、小さな緑地・公園、駐車場(送迎無料、低料金)、大型バス乗降・駐車場(観光、長距離)、山車の通り道、老人ホーム、電気自動車の交通基地

まちづくりへの参加・関わり方

一市民として高い関心を持つ、説明会・ワークショップ・公聴会などに参加、積極的な施設利用、買い物する、各種イベントに参加、歩いて遊びに行く、県外の友人を案内する、マンションを買って住人になる、情報発信(PR)、花ボランティアに参加、所属団体の活動を通じて賑わいづくりに協力、資格を生かして健康予防・健康寿命の延伸に協力

自転車環境整備

～国での法整備、東京オリ・パラ、そしてレガシーへ～

「自転車活用推進法」が平成29年5月に施行され、自転車活用の機運が高まるなか、全国的な組織となる「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会」の設立総会が11月15日(木)に開催され、副会長及び東海ブロック長に三島市長が就任いたしました。

三島市では、「自転車活用推進法」の中でも推進すべき項目として挙げられている「シェアサイクル事業」を加和太建設(株)と協力して11月23日(金・祝)から実施するなど、自転車を活用したまちづくりに取り組んでまいります。

また、東京2020オリンピック・パラリンピックが2年後にせまり、自転車競技の会場となっている県東部は「サイクルスポーツの聖地」となるべく県やE-Spoとも連携して活動を展開しております。

三島市でも、E-Spoが11月21日(水)に設立した「ふじのくにEASTサイクリストクラブ」に参加しており、三島市で活動をしているチームブリヂストンサイクリングとも協力して、サイクリストの裾野拡大を図るなど、自転車環境の整備に向け積極的に活動してまいります。

ここがポイント!

- 全国組織である「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会」の副会長及び東海ブロック長に三島市長が就任
- 加和太建設(株)と協力して「シェアサイクル事業」を展開するほか、E-Spo、チームブリヂストンサイクリングと連携し「ふじのくにEASTサイクリストクラブ」に参加

1 自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会

参加自治体 全国約300自治体(県内は17市町)

会長 今治市 菅良二 市長(副会長 8人、理事 7人、監事 2人)

目的 自転車による観光振興、住民の健康の増進、交通の混雑の緩和、環境への負荷の低減等により公共の利益を増進し、地方創生を図ろうとする自治体が連携して、情報交換や共同の取組を進めることで、我が国の自転車文化の向上、普及促進を図るとともに、各地域が取り組む地方創生推進の一助となること

2 ふじのくにEASTサイクリストクラブ

11月16日 静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会より報道依頼提出(別紙のとおり)

3 シェアサイクル事業

11月16日 加和太建設(株)より報道依頼提出(別紙のとおり)

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当:千葉 敬
TEL. 055-983-2766 FAX. 055-983-2754
e-mail: syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

報道各社様

平成 30 年 11 月 16 日

ふじのくに EAST サイクリストクラブ キックオフのご案内

報道各位

皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は当協議会の活動にご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、来たる 11 月 21 日（水）に、静岡県東部におけるサイクリストの裾野拡大、安心安全な自転車環境の整備を目的とした任意団体「ふじのくに EAST サイクリストクラブ」の発足を迎えます。つきましては、立ち上げメンバーである各クラブ代表の皆様と、クラブ発足の記念式典を開くはこびとなりました。当日は三島市長やブリヂストンサイクルの役員も出席する予定でございます。ぜひとも万障お繰り合わせの上、ご取材下さいますようお願い申し上げます。

記

日時 平成 30 年 11 月 21 日 15 時

場所 静岡県三島市松本 7 2-1

（伊豆箱根タクシー配車センター一階）

※駐車場はありませんので、近くの長伏公園北側駐車場を

（三島市長伏 2 7 4-3）ご利用ください。

また長伏公園北側駐車場より送迎バスが出ますので、

是非ご利用ください。

（14 時過ぎから適宜運行します。）

静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会

会長 稲田 精治

〒411-0036 静岡県三島市一番町 2-29

お問合せ先：ふじのくに EAST サイクリストクラブ事務局

担当：木部 一 tel. 055-976-5780

（携帯：080-2633-4173）



報道機関の皆さま

2018年11月16日
加和太建設株式会社

三島の魅力にラクラクアプローチ！
町を巡る電動アシスト付きシェアサイクル
「ハレノヒサイクル」サービス開始！
&
アタラシイ出会いを見つける喜び！
マルシェイベント「ゼロイチマーケット」開催！！

のお知らせ

★このリリースのポイント

- 1.三島初のシェアサイクルと三島発のマルシェイベントトライアル企画、同日始動！
- 2.シェアサイクル 30分間無料体験実施！いつもの三島も、はじめての三島も、きっと輝く！
- 3.多くの人々がアタラシイ出会いを見つけて、三島の町をもっともっと好きになるマルシェ！！

加和太建設株式会社（静岡県三島市 代表取締役社長：河田亮一）は、11月23日（金）に三島の町をラクラク巡り、三島の町をもっと好きになってもらう三島市初のシェアサイクルサービス開始と、11月23日（金）、24日（土）の2日間、三島市中央町にて、多くの人々が自分にとってのアタラシイコトに出会い、そういうコトを好きになっていく自分自身を楽しむ素敵な人を、どんどん増やしていこうというゼロイチマーケットを同時に始動・開催します。



市内約 20 カ所に設置



サイクルステーションを示すサイン



誰でも気軽に乗れる電動アシスト付き

シェアサイクルは地域の人々が自分の町をもっと好きになるためのエコで便利な交通手段

シェアサイクルの貸出拠点「サイクルステーション」は、三島の観光スポットや人気スポット約 20カ所に設置され、借りるのも返却も自由自在。好きなように三島の町のあちこちで利用することができます。配備される自転車は、**オリジナルブランドのカラーで装飾された「ハレノヒサイクル」**。使い方は、スマホでアプリをダウンロード後、クレジットカード情報を登録し、予約をするだけ。あとは送られてくる暗証番号を車体に入力すれば、すぐに乗ることができます。利用料金は 15 分 100 円（一日料金 1,500 円）。当日、**ゼロイチマーケット会場内**にて開催される**シェアサイクル体験会**では配布されるクーポンにより**30 分無料で試乗可能**です。きっと見慣れた町並みも、シェアサイクル「ハレノヒサイクル」で駆け抜ければ、いつもと違う魅力に出会えるはずです。

2019 年 5 月のオープンに先立つトライアル企画「ゼロイチマーケット」

11 月 23 日、24 日の 2 日間限定「**ゼロイチマーケット**」は、来年 5 月のオープンに先立つトライアル企画として、三島市中央町で開催されます。

出店者、来場者、地域の力で、**ゼロからイチの新たな賑わいを生み出すことから名付けられた当マーケット**は、将来的に新たな文化づくりを目指し、「**おいしい食事や雑貨を楽しみ、魅力的な出店者、素敵なモノ、コトに出会い恋してみる**」というテーマで、空間やデザイン性にこだわったマルシェイベントです。

トライアルとはいえ、多くの出店者のご協力のもと、たくさんの人が素敵な出会いを経験できる場になるよう、特別な一日を演出します。



こだわりの出店例。この他にも魅力的な出店やイベントが盛りだくさん（写真は左から「Floyd」「Totro」「OwnResort」）

シェアサイクルとマルシェイベント。どちらも三島の魅力をより輝かせるための取り組み

加和太建設は、地域に根ざした企業が担う役割として、三島の町が、地域の人々にとっても、観光で訪れる人々にとっても、より魅力的に感じていただけるよう、また、三島の町をもっともっと好きになってもらえるよう、さまざまなイベントや取り組みをおこなっております。

イベント当日の取材・インタビューなど随時受け付けておりますので、ぜひ取材のご検討をお願いいたします。

■シェアサイクル「ハレノヒサイクル」無料体験会概要

開催日時：2018 年 11 月 23 日（金）・24 日（土） 各日 10：00～16：00

開催場所：三島市中央町地内（「みしま健幸塾」となり駐車場）ゼロイチマーケット会場内

持ち物：Eメール受信可能なスマートフォン、クレジットカード

（体験は無料ですが、利用時のアプリ登録に、お支払方法のクレジットカード情報が必要です）

※参加費無料・事前予約不要。

※雨天の場合は縮小開催します。

※会場には駐車場がございませんので、お車でお越しの際は「三島市営中央駐車場」、もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください。

【シェアサイクル「ハレノヒサイクル」運営体制】

事業主：加和太建設株式会社

システム提供：Open Street 株式会社

メンテナンス：シナネンサイクル株式会社

ステーション巡回（バッテリー交換・掃除他）：特定非営利活動法人にじのかけ橋

協力：三島市

■「ゼロイチマーケット」イベント概要

開催日時：2018年11月23日（金）・24日（土）各日10:00～16:00

開催場所：三島市中央町地内（「みしま健幸塾」となり駐車場）

Instagram: https://www.instagram.com/zeroichi_market/

主催：ゼロイチマーケット実行委員会

協賛：加和太建設株式会社

※イベントコンテンツはいずれも参加費無料。

※雨天の場合は縮小開催します。

※会場には駐車場がございませんので、お車でお越しの際は「三島市営中央駐車場」、もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください。

【ゼロイチマーケット FOOD&GOODS 出店店舗】

Floyd、Own Resort、うちの茶舗、otro、Bird、ikor、BOOKTRUCK、hanasaki、Meyci、WaRaKu、MIHAMAYA など多数予定。

■このプレスリリースに関する問い合わせ先

加和太建設株式会社 事業企画室 関野

055-987-5541 media@kawata.org

ハレ／ヒ サイクル

MAP



HELLO CYCLING

「私、好きかも」
を見つける
三島で。

ゼロイチマーケット

Zeroichi Market

2018.11.23 (Fri.) — 11.24 (Sat.)

時間： 10:00 - 16:00

会場： 静岡県三島市中央町

三島市はかつて東海道三島宿場町となり、
箱根峠越えの休息地として賑わった。

また、涌水のまちとして水の郷百選にも選ばれたまち。

新たな文化づくりを目指し来年5月に計画をしている計画地で、
ゼロからイチを生み出す第一歩として銘打って、
今回「ゼロイチマーケット」を開催する事になりました。

美味しい食事や雑貨を楽しみ魅力的な出店者、
素敵なおモノやコトに出会い恋してみる。

きっと新たなライフスタイル、自分探しのきっかけになるはずです。
普段頑張った自分へのご褒美にいかがですか??

お問い合わせ：ゼロイチマーケット実行委員会 E-mail: zero.ichi.m.k@gmail.com

自転車・バイク・自動車でお越しの方は飲酒運転を絶対になさらないようにお願いします。

天候による開催可否のお知らせは Instagram にてお知らせいたします。@zeroichi_market

FOOD & GOODS

1. otro



一人でも仲間とワイワイでも、気軽に入れるワインバーです。ランチ営業や古道具の販売もしております、そちらも是非。

※23日(金・祝)のみ

2. ikor



個性のある焼き菓子、旬の食材の創作バーガー、季節の果物の自家製シロップのドリンクの販売をしています。

※23日(金・祝)のみ

3. hanasaki



季節感のある、野の花などが大好きな花屋。今回はドライフラワーとクリスマスリースを中心に函南町から出店させていただきます。

4. BOOK TRUCK



公園や駅前、野外イベントなどの行く先々に合わせて、その都度品揃えや形態が変わるフレキシブルな移動本屋です。新刊書、古書、洋書、リトルプレス、雑貨などを販売しています。

※23日(金・祝)のみ

5. Floyd



三島発のプロダクトレーベルFloyd。感動や驚き、そして微笑みを届けることを使命に、遊び心溢れるプロダクトを展開しています。

6. Own Resort



ヨーロッパ各地よりアンティーク家具を取り揃え、小物や装飾品など数々の1点物が皆様をお待ちしております。

and more...

STAGE

GIGGLE GIG

24日(土)

アイルランド伝統の音楽「アイリッシュミュージック」

and more...

ACCESS

会場：411-0858 静岡県三島市中央町1-38



INFORMATION



専用の駐車場はございません。お車でお越しの場合は、近隣の駐車場をご利用ください。公共交通機関のご利用をお願いいたします。



会場には、トイレ、手洗い場などはありませんのでお気をつけてください。近隣の公共施設のトイレなどをご利用ください。



出店者情報は、Instagramにて随時更新いたします。
@zeroichi_market



ボランティアスタッフを募集しています。ゼロイチマーケット実行委員会までお問い合わせください。
STAFF zero.ichi.m.k@gmail.com



三島スカイウォークがデザインされた
下水道マンホール蓋の寄贈
～下水道の維持管理のために～

三島市スカイウォークを運営する株式会社フジコー様から、本年5月に下水道カラーマンホール蓋寄贈の申し出がありました。同社、本市下水道課、製造元とのデザイン、設置場所等に関する協議が整い、このたび製品が完成しますので以下の内容により贈呈式を開催します。

ここがポイント！

- 三島スカイウォークは、平成27年12月14日にオープンしてから既に300万人以上が来訪し、本市を代表する観光資源のひとつとして市内外に知名度を高めており、3周年記念事業の一環として同社が市に申し出
- 三島駅を利用して三嶋大社に参拝する来訪客が通行する桜川沿いの歩道5ヶ所に設置予定

1 贈呈式

日時 12月25日(火) 午前11時から
場所 市長応接室

2 寄贈物品

- (1) カラーマンホール蓋 5枚 (桜川沿いの歩道設置用)
- (2) カラーマンホール蓋 1枚 (庁舎での展示用)
- (3) 室内展示用台 1式

3 設置について

設置時期 平成31年1月～2月
設置場所 桜川沿いの歩道

4 展示について

展示期間 12月25日の贈呈式終了後から2月末まで
展示場所 市役所本館玄関ロビー



三島市都市基盤部 下水道課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：根本 正俊
TEL. 055-983-2662 FAX. 055-976-6160
e-mail : gesui@city.mishima.shizuoka.jp

親子のための防災レッスン

ママが楽しく学ぶ防災講座

～毎日忙しくて防災まで手がまわらない！というあなたへ～

「もっと、身近で気軽に参加できるような防災講座を開催してほしい。」等女性との意見交換会で出されたご意見に応えるため、平成27年度から「ママが楽しく学ぶ防災講座」を実施しており、毎年大好評です。今年も、知っておかないと困る、災害時のトイレ対策から食事対策まで、簡単で実践しやすい防災対策について学んでいただける講座を2回開催します。講座ごとの申込みとなります。

ここがポイント！

- オムツ、新聞紙、猫砂などのできる、ライフラインが停止した場合のトイレ対策
- 普段、地域の自主防災活動に参加が難しいお母さんを対象とし、託児もあり、小さな子どもと一緒に気軽に参加できる

1 講座内容

○第1回 大地震のあとのトイレパニック完全対策

日 時 12月4日(火) 午前10時～正午

場 所 生涯学習センター5階第4研修室

申込期限 11月26日(月)

○第2回 防災クッキング (ポリ袋で離乳食からおやつまで)

日 時 12月18日(火) 午前10時～正午

場 所 生涯学習センター5階料理講習室

申込期限 12月7日(金)

○各回定員24人



【ポリ袋料理】

2 講師

ママ防災アドバイザー 高良綾乃氏

(三島市防災士会、沼津市災害ボランティアコーディネーター協会所属
スマイルbousai らぼ代表)

【講師：高良綾乃氏】

3 申込み方法

申込先 危機管理課
電 話 983-2751
F A X 981-7720
メー ル kiki@city.mishima.shizuoka.jp
電子申請 三島市HPから申請

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：宮澤 美瑠
TEL. 055-983-2751 FAX. 055-981-7720
e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp

地域防災の日(12月2日)自主防災会訓練

自主防災会名	訓練日	時間	実施場所	参加予定人員					
				住民	うち			団員	署員
					小	中	高		
千枚原	12/2	8:00	沢地小	120					
多呂	12/2	8:30	多呂公園	300	50	20	10	6	
芝本町	12/2	9:00	白滝公園	200	20	10	5	5	
光ヶ丘1丁目	12/2	9:45	沢地小	150	20	20	20		
光ヶ丘	12/2	9:00	沢地小	300	30	15	5		
東大場	12/2	7:30	東大場集会場	1000	30	50	20	5	
富士ビレッジ	12/2	9:00	沢地小学校	140	25	10	5		
富士見台	12/2	10:00	沢地小学校						
松本	12/2	8:00	松本公民館	400	50	30	20	15	
萩	12/2	10:00	神明神社	110	20	20	10	6	
文教町2丁目	12/2	9:00	三島北高体育館	400	50	25	10	4	
多呂	12/2	8:30	多呂公園	300	50	20	10	6	
徳倉第2	12/2	8:00	徳倉小学校	200	25	20	10	10	
徳倉第3町内会	12/2	8:30	徳倉小学校	100	15	10	5	10	
徳倉第4町内会	12/2	8:30	徳倉小学校	120	20	10	5	10	
光ヶ丘県営	12/2	10:00	沢地小学校	100					
長伏	12/2	7:00	長伏小学校	700	50	50	50	10	
徳倉第1	12/2	8:00	徳倉小学校	120	20	10	5	10	4
佐野見晴台	12/2	9:00	やまばと公園	700	150	100	20	15	

ママが楽しく学ぶ

小学生以下の子どもがいる保護者対象



防災講座

第2回

12/18 (火) 午前 10 時～正午
@生涯学習センター料理講習室

ポリ袋で離乳食からおやつまで
—いざという時も温かくおいしいごはんを—

topic1

ポリ袋で簡単調理！
大人も子どももおいしい
メニューを作ります。
(料理内容は変更あり)



ホットケーキミックスの
蒸しパン



サバ缶ホイコーロー※イメージ

topic2

- ・上水道 NG
- ・カセットコンロのみ
衛生的に調理するには

- 持ち物 エプロン、三角きん、
手拭きタオル、筆記用具
- 申込 12月7日(金)まで

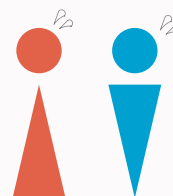
第1回

12/4 (火) 午前 10 時～正午
@生涯学習センター第4研修室

大地震のあとのトイレパニック完全対策
—そのオムツで足りる!?—

topic1

空腹はがまんできても、
トイレはがまんできない！
エコノミークラス症候群、
膀胱炎になることも……



topic2

- ・オムツ、新聞紙
- ・猫砂、吸水ポリマー
を使ったトイレデモ

- 持ち物 筆記用具
- 申込 11月26日(月)まで

申込は以下を危機管理課 ☎ 983・2751 へ

- ①事業名
 - ②郵便番号・住所
 - ③電話番号
 - ④参加者全員の氏名(ふりがな)、人数、年齢、
 - ⑤子ども同伴の有無、
 - ⑥託児希望(※)の場合、子どもの年齢と性別
- ※ 10カ月以上児に限る

ママ防災アドバイザー
高良 綾乃 さん

- ・三島市防災士会
- ・沼津市災害ボランティア
コーディネーター協会所属
- ・スマイル bosai らぼ代表

instructor!





せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

市民の想いがこもった作品の数々が誌面を飾る

市民文芸誌「文芸三島」

～今年は41号！入賞者表彰式も開催～

「文芸三島」は、文芸活動に関心をもつ市民の皆さんの作品を掲載した文芸誌で、昭和53年度に創刊して以来、市民の文芸創作活動の場として定着しています。12月7日（金）に発行となる第41号には、7部門に123作品の応募があり、約110作品が掲載されます。

また、12月6日（木）には入賞者表彰式及び入選者・編集委員との意見交換会が行われます。

ここがポイント！

- 昭和53年度発行の創刊号には、三島市にゆかりのある文化人の小出正吾氏、五所平之助氏、大岡博氏が選者として名を連ねる。
- 今号は10代の応募者が増加。また市内小学生による小出正吾氏の児童文学の感想文も。

1 文芸三島第41号概要

(1) 発行について

発行・編集	三島市・三島市教育委員会・文芸三島編集委員会
発行日	12月7日（金）
発行部数	700部
作品部門	小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳、はめ字文（計7部門）
応募資格	市内在住、通勤・通学、もしくは市内で活動する文芸団体に所属
応募点数	123点（95人）

(2) 販売について

期間	平成30年12月7日（金）～平成31年2月28日（木） ※3月1日（金）以降は文化振興課にてバックナンバーとともに販売
価格	1冊600円
販売場所	文化振興課、図書館本館、図書館中郷分館、協力書店

2 文芸三島第41号入賞者表彰式

日時	12月6日（木）午後1時30分～（約1時間）
会場	市民生涯学習センター3階 講義室
賞本数	最優秀賞「文芸三島賞」6本 奨励賞「文芸三島奨励賞」30本
入賞者	別紙一覧のとおり <u>※入賞者の公表解禁は、12月6日（木）午後2時30分とさせていただきます。</u>

出席予定者 入賞者31人（重複受賞を含む）、
編集委員（委員長 藤岡武雄氏）8人、
選者8人（5人は編集委員を兼任）、市関係者4人



三島市産業文化部文化振興課 〒411-0853 静岡県三島市大社町1-10 担当：佐藤 良平
TEL. 055-983-2756 FAX. 055-981-7720
e-mail : bunka@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

幼少期からの^{ほいく}歩育支援

園児がノルディックウオーキング

～保育園では初開催～

三島市では、スマートウェルネスみしまの一環として、子どもから高齢者まで気軽にノルディックウオーキングができる環境整備に努めております。

当事業は、幼少期から体の使い方や正しい歩行を、歩育を通じて身に付ける事を目的として、ノルディックウオーキングを体験してもらうもので、希望のあった幼稚園・保育園で開催しています。

ここがポイント！

- 年長児を対象として、ノルディックウオーキングを楽しく学びます。
- 歩育支援事業は2年目となり、保育園での開催は初となります。

1 開催概要

日時 12月11日(火) 午前10時～ 1時間程度
対象 中郷西保育園年長児
場所 中郷西保育園(三島市長伏121-7)
内容 ・基本動作の習得
・音楽に合わせた体験
講師 三島市ノルディックウオーキング協会 指導員

2 今年度希望のあった幼稚園・保育園

- | | |
|-------------|--------|
| (1) 沢地幼稚園 | 6月開催済 |
| (2) 桜が丘幼稚園 | 10月開催済 |
| (3) のびる幼稚園 | 2月開催予定 |
| (4) しらゆり幼稚園 | 2月開催予定 |
- 合計5園で実施



三島市健康推進部健康づくり課 〒411-0832 静岡県三島市南二日町8-35 担当：杉澤達也
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896
e-mail : kenkou@city.mishima.shizuoka.jp

年末の交通安全県民運動

～安全を つなげて広げて 事故ゼロへ～

市民一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図ります。

三島市では、「横断歩道の安全な通行」を運動重点項目と位置付けました。交差点や横断歩道付近での事故が増加しており、特にこれからの時期は例年、横断歩道での事故が増加する傾向があります。歩行者とドライバーともに交差点や横断歩道付近での安全な歩行及び走行を啓発します。

ここがポイント！

- **事前一斉街頭広報の日（12月14日（金））**：本運動の開始を広報するとともに、街頭における交通指導等を行い、期間中に行われる各種活動への取組意識を高めます。
- **ちびっこサンタと交通安全（12月18日（火））**：錦田保育園児がちびっこサンタになり、ポテト錦田店にて来店者へ反射材等を配り、交通安全を呼びかけます。

1 年末の交通安全県民運動期間

日 時 12月15日（土）～31日（月）の17日間

場 所 三島市内各所

2 事業の詳細

- ・12月14日（金） 午前 7時30分 事前一斉街頭広報（三島市役所前）
- ・12月18日（火） 午前11時15分 交通教室（子育て支援センター）
- ・12月18日（火） 午後 3時 ちびっこサンタによる交通安全の呼び掛け（ポテト錦田店）
- ・12月19日（水） 午後 1時30分 二人三脚高齢者訪問指導（谷田の高齢者宅を訪問し交通安全指導）
- ・12月20日（木） 午前 8時 シートベルトとチャイルドシートの着用推進活動（恵明保育園）
- ・12月21日（金） 午後 6時 飲酒運転根絶の啓発活動（伊豆箱根鉄道三島駅）
- ・12月26日（水） 午前 9時30分 自転車交通安全シミュレータ体験（三島市役所）

3 昨年度の活動の様子（一斉街頭広報）



三島市環境市民部 地域協働・安全課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：小澤 紀子
TEL. 055-983-2651 FAX. 055-975-3130
e-mail : chiiki@city.mishima.shizuoka.jp

平成30年 年末の交通安全県民運動実施計画書

- 1 期 間 12月15日(土)～12月31日(月)まで 17日間
- 2 スローガン ～ 安全をつなげて広げて 事故ゼロへ ～
- 3 運動の重点
- 高齢者と子供の交通事故防止
 - 夕暮れ時から夜間の交通事故防止
～「自発光式反射材」等の着用と夕暮れ時「早めのライトオン」の励行～
 - 飲酒運転の根絶
 - 横断歩道の安全な通行

4 行事関係

行事名	実施日	行事内容	実施場所	関係機関・団体
交通・防犯・ 防災教室	12月14日 (金) 6:00～7:00	ラジオ体操参加者に交通教室を開催し、反射材を配布する。	三嶋大社	三嶋警察署 交通安全指導員
事前一斉 街頭広報	12月14日 (金) 7:30～8:05	交通安全運動の周知徹底と、地域住民の交通安全意識の高揚を図り正しい交通ルールと交通マナーの実践を促すため、関係機関団体の協力を得て、市役所前・町役場前、自治会主要交差点、通学路で街頭広報・指導を実施する。	三島市役所前・自治会主要交差点・通学路	三島市、市議会 三嶋警察署、警友会 交通安全協会 安全運転管理協会 交通指導員会 交通安全母の会 交通事故撲滅市民の会 地域交通安全活動推進委員会 シニアクラブ三島
サポカー 安全運転体験	12月18日 (火) 10:00～12:00	高齢者を対象に、最新のセーフティ・サポートカーの機能について、座学と体験により、交通事故発生防止と被害軽減対策を学ぶ。	北上文化プラザ	三嶋警察署 交通安全指導員
子育て支援 センター 交通教室	12月18日 (火) 11:15～11:45	子育て支援センターを利用する親子を対象に交通講話を実施し交通安全意識の高揚を図る。	本町子育て支援センター	三島市 交通安全指導員
ちびっこサンタと 交通安全	12月18日 (火) 15:00～15:40	錦田保育園児が来店者へ反射材を配布し、夕暮れ夜間の事故防止を図る。	ポテト錦田店	交通安全協会 交通安全指導員 三嶋警察署 三島市 錦田保育園
二人三脚 高齢者訪問	12月19日 (水) 13:30～15:30	交通安全指導員と民生委員が協力し、高齢者宅を訪問し交通安全を呼びかける。	三島市 谷田	三島市 交通安全指導員 民生委員

シートベルトと チャイルドシー トの着用推進	12月20日 (木) 8:00~9:00	保育園児の送迎時に保護者に対 し、シートベルト・チャイルドシー トの正しい着用の徹底を推進す る。	恵明保育園	三島市 交通安全指導員 交通安全母の会
飲酒運転根絶 啓発活動	12月21日 (金) 18:00~19:00	「飲酒運転をしない・させない」 と、飲酒運転防止を目的に、街頭で チラシを配布しながら呼びかける ことで、飲酒運転根絶の啓発活動 を実施する。	伊豆箱根鉄道 三島駅周辺	三島市 三島警察署 交通安全協会 交通安全指導員
自転車交通安全 シミュレータ 体験	12月26日 (水) 9:30~15:30	シミュレータを用いて、正しい 自転車の乗り方を学習する。	三島市役所	三島市 三島警察署 交通安全指導員
防犯・交通 パトロール	12月27日 (木) 14:30~15:30	市内を循環し、防犯対策や交通 安全を呼びかける。	三島市内	三島市



今年は家族に花を贈ろう

子ども寄せ植え講座～クリスマスを飾ろう～

～ガーデンシティみしま花育講座～

三島市では、ガーデンシティみしまの一環として平成24年度から子ども向けの花育講座を開催しています。平成28年度からは季節感をより感じられるよう、家族へのプレゼントにも最適なクリスマスの寄せ植えをテーマに行っています。

さまざまな知識や体験を吸収する成長段階に、子どもたちが花や緑にふれあい、楽しむことで、命の大切さを知り、やさしさや美しさを感じる気持ちを育むことを目的に開催します。

ここがポイント！

- 「自分の小さなガーデンをつくろう」をテーマに、子どもたちが冬から春まで楽しめる寄せ植えをつくります。
- 子どもたちが花や緑にふれあい、楽しむことで、命の大切さを知り、やさしさや美しさを感じる気持ちを育みます。

1 開催概要

日 時	12月15日(土) 午前10時から(約2時間を予定)
会 場	楽寿園 展示場
内 容	花の講話と寄せ植え
材 料	寄せ植え：ピオラ・チューリップ(球根)ほかを予定 ※冬から春まで花が咲く鉢植えを作ります。
講 師	ふじのくに花の都しずおかアドバイザー 設楽芳浩 氏
対 象	市内在住の中学生以下の子ども(小学3年生以下は保護者同伴で参加)
参加予定人数	30名

2 これまでの取り組み

平成24年に第1回目を開催し、今回が7回目となります。



【昨年の講座の様子】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：大嶽 和彦
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241
e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp



三島花の会

街路・花壇等の清掃奉仕活動

～美しく品格のあるまちづくり～

三島花の会による市内メイン通り及び花壇、フラワーポット等の清掃奉仕作業を下記のとおり実施します。

ここがポイント！

- 美しいまちづくりのため。会員が3グループに分かれ市内の清掃を行います。この活動は、住みよい環境づくりの一環として、三島花の会が発足以来、毎年2回（三嶋大祭り後と年末）実施しています。
- 清掃作業後午前10時から楽寿園内展示場にて、会員を対象とした花づくり講習会が開催されます。

1 清掃奉仕活動

日 時 12月18日（火）午前8時40分～

（50分程度で終了、雨天の場合は中止）

場 所 1班(1) 三嶋大社鳥居前～本町交差点～芝町通り東側～白滝公園
 (2) 三嶋大社鳥居前～大社西交差点～水上柳通り～白滝公園
 2班 広小路駅前～本町交差点～芝町通り西側～白滝公園
 3班 白滝公園～文化会館前～三島駅周辺～愛染院跡・花壇～白滝公園

2 三島花の会について

発 足 昭和55年

会 長 大村洋子

会員数 100人

主な活動 清掃奉仕活動（夏・冬年2回）
 花壇活動（植替え：年2回、
 除草等管理作業：月1度程度）
 花づくり講習会、総会・研修など



【清掃の様子】

3 会員対象花づくり講習会

日 時 12月18日（火）午前10時～

場 所 楽寿園展示場

内 容 寄せ植えづくり

★冬から春まで楽しめる寄せ植えを作ります★

植物の冬の管理 等

講 師 加々見勝八郎氏（加々見園）



【講習の様子】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：稲木 修二
 TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241
 e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp



ガーデンシティみしま花づくり講習会

洋風のお正月用寄せ植えの作り方を学ぼう

三島市では「ガーデンシティみしま」の一環として花のある生活を楽しんでいただけるよう各種講習会を開催しています。

今回は、洋風のお正月用寄せ植えの作り方と育て方を学び、年末年始を自分で作った花飾りで楽しんでいただくために、下記のとおり花づくり講習会を開催します。

ここがポイント！

- お正月用の寄せ植えに必要な植物の扱い方や管理方法などの知識を学ぶことができる。
- 講習会に参加することで、「花」をキーワードに仲間作りをするきっかけができる。

1 開催概要

日時	12月18日(火) 午後1時30分～午後3時30分
会場	楽寿園 展示場
定員	30名
負担金	2,500円(講習会の材料費)
講師	加々見 勝八郎氏(加々見園)
内容	洋風のお正月用寄せ植えの作製に必要な知識や技術について、講義や実習を通じて習得します。

2 これまでの取り組み

- ・平成7年より開催しています本講習会は、毎年多くの皆様にご好評をいただいております。
- ・昨年は、定員30名を上回る48名の申し込みがありました。



【昨年の様子】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：大嶽 和彦
 TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241
 e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp



健康情報伝達活動
健康の伝道師を養成
～口コミ効果で無関心層の意識を変える～

三島市では、スマートウェルネスみしまの一環として、健康無関心層への有効なアプローチを目的に健幸アンバサダー養成講座を開催いたします。

健幸アンバサダーとは、健康に関する正しい知識や運動の方法などを大切な人や地域の人に広めていく健幸の伝道師となります。

ここがポイント！

- 受講者には認定証を授与します。
- 健康の伝道師として、大切な人に情報を届け、健康無関心層の意識が変わることを期待しています。

1 健幸アンバサダー講座について

(1) 日時・場所・定員

第1回 12月18日(火) 午後1時～4時 保健センター東館フロア 50人

第2回 12月19日(水) 午前9時～正午 社会福祉会館4階 大会議室 100人

※上記日程、いずれか1日の受講で認定されます。

(2) 講座プログラム

- ア 健康情報講座 生活習慣病予防、がん予防 など
- イ 情報伝達力向上講座 (上手に情報を伝える方法)
- ウ 筋トレ体験講座 など

2 これまでの経緯

平成29年度は、277人を養成。

平成30年度は、各自治会から推薦され構成された三島市保健委員会の研修の一環として134人を養成。



3 SWC協議会とは

健康長寿社会を実現するために、全国の産官学で結成した協議会です。

健幸アンバサダーの養成は、当協議会が平成28年度から展開しています。

三島市健康推進部健康づくり課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：杉澤 達也
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896
e-mail : kenkou@city.mishima.shizuoka.jp